



# 学校図書館だより

## 10月号

令和2年10月6日  
柏市立富勢中学校  
柏市学校図書館指導員  
岩瀬 瞳

空が高くなり、吹く風もさわやかな季節になりました。同時に日が暮れるのも早くなり、実りの秋の喜びはどこか少しさみしさも感じさせます。季節の変化は“生き物としての私たち”を意識させてくれるのかもしれませんが。過ごしやすい気候の中、スポーツ、学問、芸術に食欲、もの思いと深めたいことはたくさんありますね。そんな時間をあなたの選ぶ本はきっと深く豊かにしてくれますよ。



## 10月27日から11月9日は読書週間です



### 読書週間の歴史

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・書店・図書館等が力をあわせ、第1回「読書週間」が開かれました。  
（公益社団法人 読書推進運動協議会HPより）

読書週間のルーツは大正時代、関東大震災で大量の出版物が焼失した翌年の「図書館週間」にあると言います。戦時中は出版や言論だけでなく、紙の使用も統制され読書運動も廃止に追い込まれました。第二次世界大戦の悲惨な経験を通して、戦後の読書推進運動は作られました。

平和だからさまざまな出版物が生まれ、自由に本を読むことができる。そしてその本を選ぶ一人一人の固有性と多様性が大切にされるということが、平和へとつながっていく。読書は人と歴史をつくる土台にもなっているのですね。



## 今月のおすすめ



### 『人は愛するに足り、真心は信ずるに足る アフガンとの約束』

中村哲・澤地久枝（聞き手）岩波書店 <333>

この本は澤地久枝さんによる中村哲さんへのインタビューを中心に、中村さんの活動や生き方、思いを取材した一冊です。澤地さんとのやり取りを通じて紡がれる中村さんの言葉、そして中村さんのことを伝えようとする澤地さんの言葉が重奏的な響きをもって中村哲という人間をより豊かに深く伝えてくれます。アフガニスタンとはどんな場所で、どんな人々が生きているのか。中村哲という人は何を心に抱き、あれほどの偉業を静かにやり続けたのか。

「現地の人々の立場に立ち、現地の文化や価値観を尊重し、現地のために働くこと」。人として最後まで守るべきものは何か、尊ぶべきものは何か、この本を読んであなたは何を思うでしょうか。

図書館でも三密を避けながらの読書週間イベントを考えているところで。決まったらお知らせしますね。



### 『グレタと立ち上がろう

### 気候変動の世界を救うための18章』

ヴァレンティナ・ジャンネッラ著 川野太郎 訳  
岩崎書店 <451>

2018年8月20日、スウェーデンの国会議事堂前で15歳のグレタさんは「気候のための学校ストライキ」をたった一人で始めました。私たちの住むこの惑星は、気候変動によって待たなしの危機に瀕している。それなのになぜ大人は今までと同じようにふるまっているのか？「もしだれも行動を起こさないなら、わたしがやる」。グレタさんの決意はたくさんの若い世代の心に灯をともし、科学と、他者への敬意、地球とのバランスを重んじるあらたな世界の展望を生み出しています。この本では気候変動を理解するための基礎的な考え方が、科学に基づいてわかりやすく説明されています。正しい認識と、私たちの行動。「ささやかな仕方でわたしたちができることは、いつも有効」。その言葉をあなたはどうか考えますか？



## 10月のアニバーサリー



### 10月2日 M・K・ガンディー 生誕151周年

「インド独立の父」として知られるガンディーは、サットィア（真理）とアヒムサ（非暴力）を手にスワラージ（自由・自治・独立）の道を歩きました。ガンディーの非暴力不服従の運動は、アメリカの公民権運動で中心的役割を果たしたキング牧師や南アフリカでアパルトヘイトと闘ったネルソン・マンデラに大きな影響を与えました。

### 10月3日 東西ドイツ統一から30年

東西ドイツが再び統一され、現在の「ドイツ連邦共和国」となって、30周年を迎えます。

「1989年11月9日に、28年もの間存在し続けた「ベルリンの壁」が崩壊。そして翌1990年10月3日、ドイツの憲法である基本法第23条に基づき、「ドイツ民主共和国のドイツ連邦共和国への加入」が発効しました。これによってドイツ民主共和国（東ドイツ）という国は消滅し、45年に及ぶ分断を経てドイツの国家統一が果たされたのです。」

（ドイツ大使館 YOUNG GERMANYドイツ発ライフスタイル・ガイド by ドイツ大使館より引用）

1989年11月9日20時に東ドイツの国境が開かれることがニュースで流れると、人々は半信半疑ながらも国境検問所へと向かいました。23時頃には2万人近い人が押し寄せたと言います。人々の「門を開けろ！」の声に抗しきれなくなった国境検問所は、ついに遮断棒を上げ、東西ドイツを分かつ壁は開放されました。壁が消え、引き離されていた家族や友人と生きてあえた喜びはいかばかりだったでしょうか。

### 10月9日 ジョン・レノン 生誕80年周年

ジョン・レノンの音楽を聴いたことはありますか？ビートルズなら知っている！というひともいるかもしれませんね。

ジョンの歌に込められたメッセージは多くの人々の心に届き、今なお、その灯は消えることなく輝いています。

### 関連書籍

- ・『伝記 ガンジー インドを独立にみちびき、非暴力によって世界を変えた人』  
マイケル・ニコルソン 著 坂崎麻子 訳 偕成社 <289/ニ>
- ・『学研まんが NEW 世界の歴史 12 冷戦と冷戦後の世界』  
近藤二郎 監修 かんようこ 絵 学研プラス <209/ガツ/12>
- ・『火の鳥人物文庫 ザ・ビートルズ ロックの革命児たち』  
広田寛治 著 講談社 <280/ヒ/2>

### 予告！

2年生「夢を跳ぶ」  
でみなさんが紹介  
してくれた本を図  
書館で展示します。  
お楽しみに。

